

沖縄県公安委員会定例会会議録

令和3年4月15日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「『沖縄県警察安全学習支援隊』指定書、委嘱状交付式の実施について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 令和3年5月中の行事予定について

警務部から前記事項について報告がありました。

(2) 「沖縄県警察安全学習支援隊」指定書、委嘱状交付式の実施について

生活安全部から前記事項について「安全学習支援隊は、少年事案について警察本部と県教育庁との間で緊密な連携と少年の規範意識の高揚を目的に発足した。本年4月6日警察本部において警察本部長から生活安全部、刑事部、交通部の職員11名に対して指定書の交付を実施し、同日県教育長から委嘱状の交付を受けた。今年度も学校の要請に応じて少年非行問題、サイバーの絡み、薬物乱用、暴力団排除等の授業にしっかり取り組んでいきたい。」旨の報告がありました。

公安委員から「支援の内容について学校あるいは保護者等の大人の感覚ではなく、子供達の要望を聞き取ることも必要ではないか。今までのやり方の他に、生徒による立案・企画型のイベントとしての授業というやり方も今後工夫する必要があると思う。教育委員会とも十分話し合っ、学校側からの要望だけではなく、警察側が感じる危険性に基づいた防犯教室についての内容があっても良いと思う。」旨の意見がありました。

(3) 職務質問技能指導班によるロールプレイング訓練の実施について

地域部から前記事項について「今春の人事異動も終わり、各署の体制が整ったので、コロナの情勢等も踏まえながら訓練をさらに積み重ねて地域警察官の技能を向上していきたい。」旨の報告がありました。

公安委員から「職務質問は特殊な技能であり技術であると思っている。そういう意味では先輩方の技能を後輩へしっかりつなげていって欲しい。訓練の中で失敗した事例の報告があることは、すごく風通しの良い訓練をしているのだなという印象である。しっかり頑張ってください。」旨の意見がありました。

(4) 令和2年度「刑事特別研修」の実施結果について

刑事部から前記事項について、「優れた捜査員を育成するため、技能指導官及び派遣先のベテラン捜査員と一緒に捜査活動に従事させ、聞き込み、取調べ技術、各種捜査要領の実践的教養によって捜査技能・手法の向上を図ることを目的に実施している。」旨の報告がありました。

公安委員から「警察の仕事、特に刑事は大変なご苦労があつて、しかし、特殊な技術や

知識に加え、場数が必要だと思うので、そういうことを経験した先輩方と一緒に経験することは大事だし、いい研修だと思う。技術の伝承として素晴らしいことだと思う。2か月程前に女性警察官との語る会があり、女性警察官から、この研修を経験して成長でき、警察官としての目標ができたとの報告があって感動した。」旨の意見がありました。

(5) 石垣島トライアスロン大会2021に伴う交通規制の実施結果について

交通部から前記事項について、「同大会は昨年は実施されておらず2年ぶりの開催となった。競技中に選手によるバイクの転倒、熱中症等での救急搬送事案はあったが、人身事故等の大きな事故はなかった。」旨の報告がありました。

公安委員から「コロナ禍で皆が萎縮した中で、いろいろなケースを考慮していろいろな対策をとられた結果、見事に終えられたと思う。八重山地域のコロナの状況は把握できていないが、医療機関がよく協力出来たなと感じている。」旨の意見がありました。

(6) NEXCO西日本からの感謝状について

交通部から前記事項について、「平成25年10月に沖縄自動車道許田料金所において発生した死亡事故以降、沖縄自動車道において7年間死亡事故0を達成したということで、道路管理者であるNEXCO西日本から県警交通機動隊高速隊に対して感謝状が贈呈された。」旨の報告がありました。

公安委員から「高速道路で7年間死亡事故が発生しないということはすごいことである。皆さんのいろいろな努力の成果だと思う。高速であればちょっとした事故でも重大事故、死亡事故に繋がるのは必至だと思うので、緊張感をもって業務に当たっていただきたい。」旨の意見がありました。

(7) 大規模災害発生時における情報収集活動の強化について

警備部から前記事項について、「地震や台風等大規模災害が発生したときに被災状況の特定はその後の救助活動において非常に大事である。地震で道路が割れたり、倒木で通れなくなった場合に、通常の四輪車では通れないばかりか、災害情報が取れないということがある。そういうときに、悪路での走行性が高い二輪車による先行情報収集等を目的にオフロードバイクを整備した。」旨の報告がありました。

公安委員から「何時起こってもおかしくないのが災害であり、そういう意味では平時にしっかり対策をとって訓練するというのはとても大事なことだと思う。災害は、地割れとか悪路だけでなく雨とか風とか、いろいろなことがあると思う。事前の訓練が本当に生きてくると思うので、しっかりとお願いしたい。備えあれば憂いなし。災害が起こらないことを願うが、こういう先行情報部隊を整備することで、ある種、安心があると思うので訓練もしっかりお願いしたい。」旨の意見がありました。

2 本部長総括

本部長から「本日報告した中で、沖縄県警察安全学習支援隊に関して、いろいろな御助言、御指導をいただいた。まさしくこれは、教育の現場に警察官が行って、児童・生徒たちにいろいろな犯罪防止や被害に遭わないように指導する貴重な機会、良い仕組みなので、

生徒のニーズやいろいろな活用方法については、何が出来るかということを実施回数も含め、今日の御指導の下に工夫を重ねてより良いものに進めていきたいと考えている。宮古島の事件は島民の不安を解消すべく努力した結果、被疑者を検挙できた。刑事部門のみならず、他の部門からも捜査員を派遣し、沖縄県警のチームワークによる検挙ではないかと思っている。聖火リレーについては、計画の変更になるが、遺漏がないように万全を期したい。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(6件)

警備部

- ・ 警備情勢について

刑事企画課

- ・ 逮捕状を請求することのできる司法警察員の指定について

地域課

- ・ 地域関係報告

広報相談課

- ・ 審査請求への対応方針について

総務課

- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について
- ・ 公安委員会定例会会議録のホームページ掲載について

4 決定・裁定(1件)

運転免許管理課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について